

6年生保護者 各位

長久手市教育委員会 教育長 川本 忠
長久手市立〇〇小学校長 〇〇 〇〇

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について（お知らせ）

錦秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この調査は、国語、算数、理科について、その学力の一部を「知識」と「活用」の観点で調査したものです。また、児童の学習意欲や生活習慣についても調査を行いました。その結果について、学校と長久手市教育委員会が協力し、学力・学習状況の傾向をまとめましたので、その概要をお知らせします。

今後は、この調査結果を学習・生活の指導に活かしてまいりたいと思います。ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 国語について

市全体では、「知識」と「活用」共に、各観点でほぼ県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。日常生活で使われている慣用句の意味を理解し使う力や話し合いの参加者として質問の意味を捉える力などは、おおむね定着しています。一方で、文の中における主語や述語との関係などに注意して、文を正しく書く力や目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして詳しく書く力に課題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、文章表現をする機会を増やし、言語活動を充実させるとともに、基礎学力の定着・習熟を図るよう取り組んでいきます。

2 算数について

市全体では、「知識」と「活用」共に、各観点で県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。180°の角の大きさの理解や示された情報を解釈し条件に合う時間を求めることなどは、おおむね定着しています。しかし、「1に当たる大きさ」を求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表したり、棒グラフと帯グラフから読み取ったりすることができることに課題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、基礎的・基本的な知識・技能の定着をいっそう図るとともに、問題場面を理解したり、数直線に表したりする機会を増やす学習を充実させるよう取り組んでいきます。

3 理科について

市全体では、ほとんどの観点で県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。安全に

留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想したり、海水と水道水を区別するために、より妥当な考えをつくりだすため、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察したりする力はおおむね定着しています。しかし、骨と骨のつなぎ目についての科学的な言葉や概念の理解や、適切な操作方法の理解・より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述することなどの観察・実験の技能にやや課題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、観察・実験を通して、科学的な言葉や概念・実験方法の定着を図るとともに実験結果の考察や分析の力を高めるように取り組んでいきます。

4 生活について

市全体では、「学校に行くのは楽しい」や「学校で、友達と会うのは楽しい」、「学校で、好きな授業がある」など、前向きな気持ちで生活している児童が多いことがうかがえます。また、基本的な生活習慣はおおむね身に付いていますが、「決まった時刻に寝たり、起きたりする」と答えた児童はやや少なく、課題があるようです。学習についても、自分で計画を立てて学習をしている児童が多いです。一方で、友達の前で自分の考えや意見を発表することは不得手な児童が多く見られます。また、地域や社会で起こっている問題や出来事に興味があるものの今住んでいる地域の行事への参加は少ない傾向が見られます。

本校では、〇〇〇。

新聞を読んだり、テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見たりしている児童は多い傾向にあります。そこから得た社会情勢や多くの知識を活用し、人前で自分の考えや意見がはっきり言える力を高めるように取り組んでいきます。

平成30年10月〇〇日

3年生保護者 各位

長久手市教育委員会 教育長 川本 忠

長久手市立〇〇中学校長 〇〇 〇〇

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について（お知らせ）

錦秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この調査は、国語と数学・理科について、その学力の一部を「知識」と「活用」の観点で調査したものです。また、生徒の学習意欲や生活習慣についても、調査を行いました。その結果について、学校と長久手市教育委員会が協力し、学力・学習状況の傾向をまとめましたので、その概要をお知らせします。

今後は、この調査結果を学習・生活の指導に活かしてまいりたいと思います。ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 国語について

市全体では、「知識」と「活用」のどの観点とも、県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。特に、接続詞の働きや慣用句の意味の理解は、おおむね定着しています。しかし、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えたり、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使ったりすることに課題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、文章の要点をしっかりと捉える学習や語句の意味をしっかりと理解させ、適切に使えるように取り組んでいきます。

2 数学について

市全体では、「知識」と「活用」のどの観点とも、県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。特に、数直線上に示された負の整数を読み取ったり、簡単な比例式を解いたりする力は、おおむね定着しています。しかし、指数を含む正の数と負の数の計算には課題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、計算のきまりなどの基礎的・基本的な知識・技能の定着を一層図るとともに、指数の計算の場面を増やすなど、取り組んでいきます。

3 理科について

市全体では、ほとんどの観点で県・全国の正答率を上回り、おおむね身に付いています。特に、無脊椎動物や軟体動物の体のつくりの特徴を活用することや電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電気用図記号の知識は、身に付いています。しかし、濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを指摘することやガスバーナーの空気の量を調節する場所・炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘することなど、観察・実験の技能に課

題があります。

本校では、〇〇〇。

今後は、基礎的な知識・理解の定着を図るとともに、観察や実験を通して、科学的な言葉や概念・実験方法の定着を図り、条件統一を統一して実験することの必要性などについて理解を高めるように取り組んでいきます。

3 生活について

市全体では、「学校に行くのは楽しい」や「学校で友達に会うのが楽しい」、「学校で好きな授業がある」、「家で学校の授業の予習・復習をしている」など、前向きな気持ちで生活している生徒が多いことがわかります。また、「先生はあなたのよいところを認めてくれる」と充実感を味わっている生徒が多くいることもうかがえます。しかし一方で、「いつも決まった時刻に寝たり、起きたりしていますか」の設問に対して、「している」という回答が少なく、就寝・起床時刻が不規則になっている傾向が見られます。また、地域への関心は高いものの、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問では、参加率の低い傾向が見られ、地域との関わりの低さが感じられます。

本校では、〇〇〇。

新聞を読んでいる生徒が多い傾向にある一方で、読書の時間が少ない傾向が見られます。読書量を増やし、心を豊かにするとともに、知識を増やし社会への見識を広げていくように取り組んでいきます。

